

【建築・電気科 3年電気コース】

課題研究 電ボラ52班⑥

令和3年度、電気で地域を元気にするボランティアねっと江津、通称「電ボラ52」班では、授業や実習で学んだ電気の知識・技能を生かし、地域の高齢独居宅や公共施設などを訪問させていただき、照明器具やエアコンの清掃点検、電気配線の安全確認などを行っています。

令和3年7月14日（金）は、有福温泉町（仮称：有福STYLE）のリニューアル工事を電気工事会社の指導の下、施工しました。



今回は、鉄筋コンクリート造部分の第一種金属製線び（メタルモール）布設作業の続きを行いました。

2度目とはいえ、メタルモールの位置決めやコンクリートへの穿孔が難しく、モールの切断寸法を間違えて切断の仕直しを行ったため、コンクリートへの穿孔位置にズレが生じることもありました。



※一般住宅、商店などの建物や工場などの電気設備の安全を守るために、工事の範囲によって、一定の資格がなければ、電気工事を行ってはならないことが、電気工事士法で決められています。作業に関する資格は、第一種電気工事士、第二種電気工事士などがあります。電ボラ52に関わる生徒は、在学中に第二種電気工事士の取得や、第一種電気工事士に合格しております。また作業現場には、有資格者の教員が監督しています。さらに、現場や施工内容によっては、電気工事業者の方に同行・指導をいただき、安全に作業を実施しています。